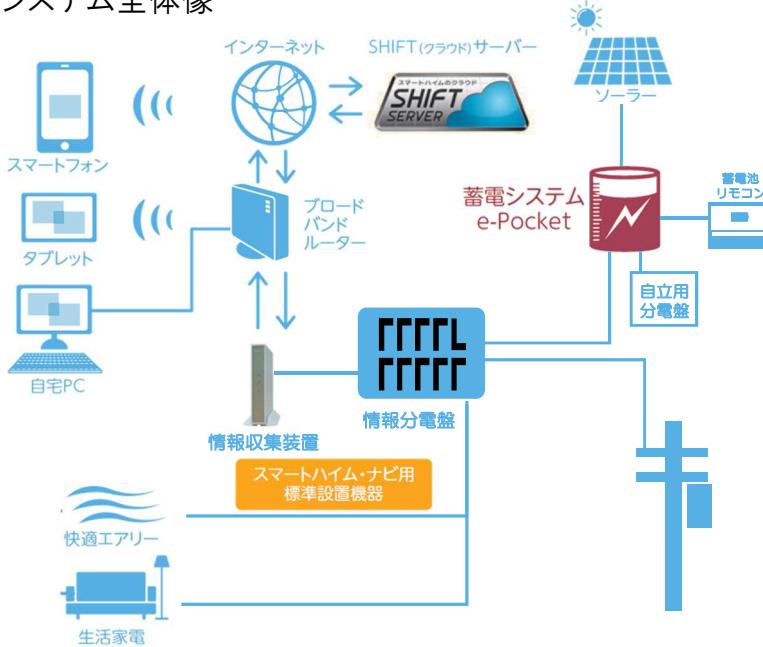




蓄電システム e-Pocket 設定・操作ガイド①

京セラ製12.0kWh(EGS-ML1200)

■システム全体像



停電時の使い方

① 停電時は自動的に放電します。 (自立運転(非常運転モード)に切り替わります。)

蓄電池からの電力で、非常時兼用スイッチや非常時兼用コンセントに接続した電化製品を使用することができます。下記の家電製品を最大20時間利用可能です。(蓄電池に100%充電されており、約430kWの家電を接続した場合です)

接続家電製品例
■冷蔵庫:120W ■液晶テレビ:170W
■リビング用LED 照明:100W
■ノートパソコン、ルーター等:30W
■携帯電話充電(2台):10W
合計:約430 W

- 消費電力量は目安であり、機種および動作状態により異なります。
- 復電時も、分電盤のブレーカーが落ちていなければ、自動で元のモードに戻ります。

② 停電時は太陽光発電も自動的に使えます。

自立運転モードに切り替わると、太陽光発電が使用できるときは、自動で太陽光発電からの電力を充電して使用することができます。復電時は、約5分後に自動で再び通常運転モードに切り替わります。

●200V機器を停電時に使用するときは、スマートハイムナビで蓄電池の残使用時間を確認しながら使用してください。(他のテレビや冷蔵庫などの家電をより長時間使用できるよう、消費電力量が大きい200V接続機器による蓄電池の充電電力の消費を防ぐためです)

室内リモコン画面の説明



- 電源ランプ
- 充電/放電ランプ
運転状況を、運転ランプの色で示します
- 太陽光発電ランプ
太陽光発電中に点灯します
- 自立運転ランプ
自立運転中に点灯します
- 点検ランプ
点検コード発生中に点滅します
詳しくは取扱説明書P38をご覧ください

通常運転時の画面表示例



- 蓄電池残量の表示
蓄電池の残量を0~100%で数値表示します。蓄電池残量部が放電のときは緑色、充電のときは橙色、待機中または停止中のときは直前の動作の色を表示します。
- 放電・充電・待機状態の表示
- 太陽光発電稼働状態の表示
- 操作メニューボタン

太陽光発電の稼働中の画面表示例



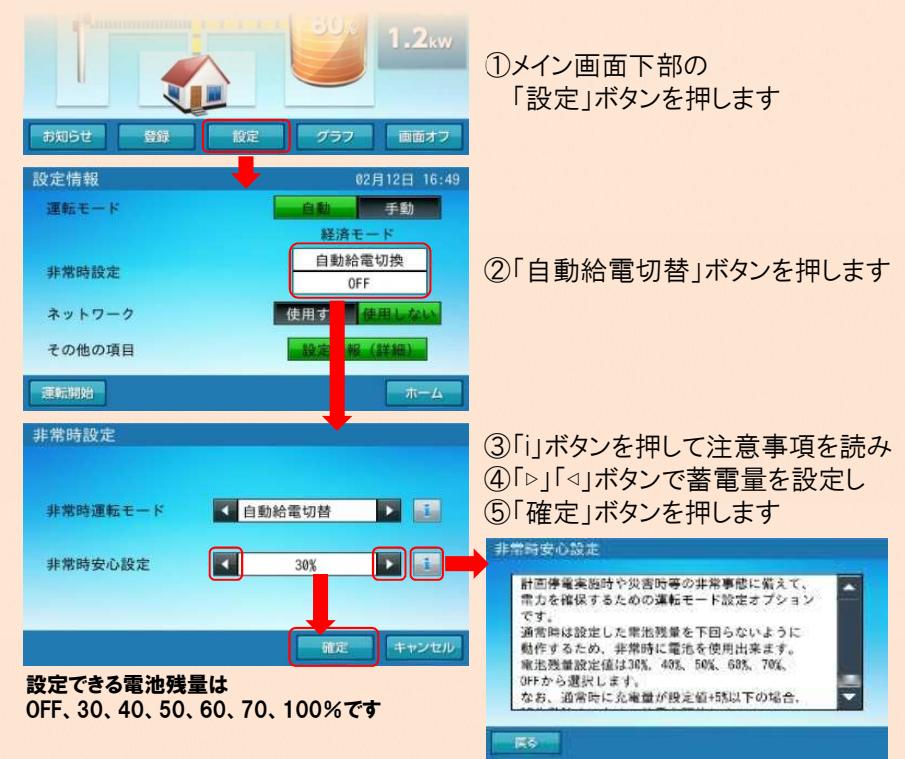
※蓄電池のパワーコンディショナーに接続された太陽光発電の発電量を表示します。
併設されている他のパワーコンディショナーの発電量は表示されません。

■蓄電池本体

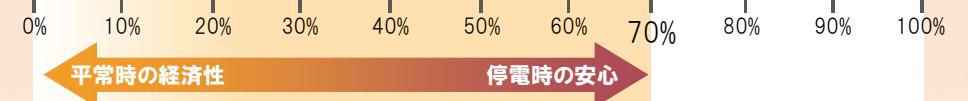


もしもの停電に備えた設定

急な停電時でも蓄電池から給電できるよう、非常運転用に電池残量を確保しておくための設定です。通常運転時の放電は、電池残量が本設定値まで低下した時点で終了します。



電池残量設定時の目安



長期停電時の動作について

夜間など太陽光発電による電力が無い状態で停電になり、停電時に蓄電池残量がなくなってしまった場合には、蓄電システムが停止します。その場合、リモコンの画面は真っ暗になり、画面をタッチしても何も表示されません。

① 蓄電池の残量がゼロで、リモコン画面に表示がある時



太陽光発電により自動で復帰します。
操作は不要です。

① 蓄電池の残量がゼロで、リモコン画面に表示が無い時



太陽光発電により自動で再起動します。
再起動後にリモコン操作
'設定'→'運転開始'が必要となります





蓄電システム e-Pocket 設定・操作ガイド①

京セラ製12.0kWh(EGS-ML1200)

運転モードの種類と切り替え方

お好みの運転モードを設定することができます。

通常の運転では、下記のどちらかのモードを選びます。

環境を重視したエコロジー設定 グリーンモード

おもに太陽光発電の電力で充電。その電力を
使うことで環境にやさしい暮らしを実現。

太陽光発電の電力は家庭内で使用し、余剰分を
蓄電池に充電します。その昼間に貯めた電力を
おもに夕・夜に使用します。

経済性を重視したエコノミー設定 経済モード

割安な深夜電力で充電。朝～夕の電力使用量
が多い時間に放電することで電気料金を節約。

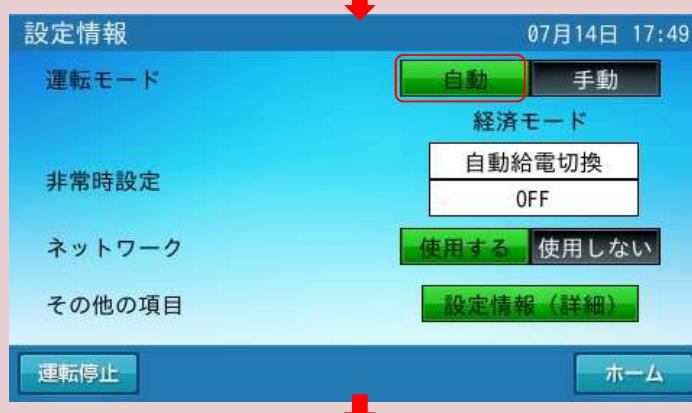
太陽光発電の電力は家庭内で使用し、余剰分を電力
会社に売電します。売電中は蓄電池は放電せず、
使用電力が太陽光発電電力より多いときに放電します。

初期設定は **グリーンモード** です。**経済モード** を選ぶ場合は、下記の操作が必要です。

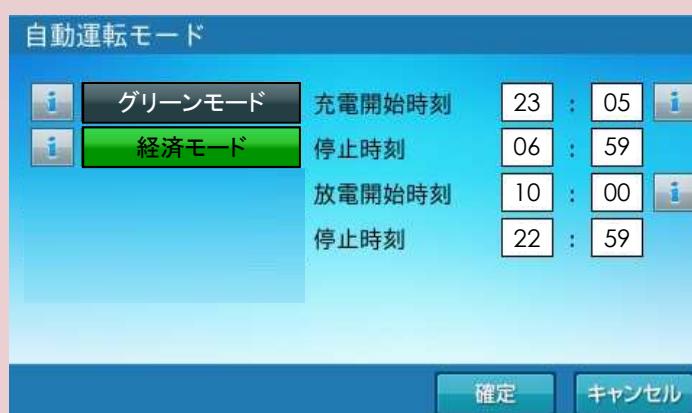


●「経済モード」の設定方法

①メイン画面下部の設定を押します



②運転モード「自動」を押します



- ③「経済モード」ボタンを押して
緑に変わったことを確認します
- ④充電、放電の開始、停止時刻を
確認後確定ボタンを押します
- ⑤確認画面になりますので
「はい」を押してください

充放電時間の変更方法

経済モード・グリーンモードの充放電時間を調整することができます。

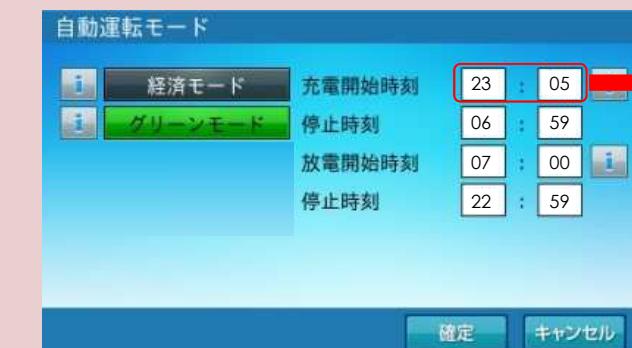
充放電時間を変更する場合は以下に合わせて設定することをおすすめします。

	充電時間	放電時間
経済モード	契約電力プランの深夜時間	契約電力プランの深夜時間以外
グリーンモード	契約電力プランの深夜時間 太陽光発電の余剰電力が充電できるよう 短かい時間で設定してください	充電時間以外

※ グリーンモードの充電時間には買電による充電が行われます。昼間の太陽光発電の余剰分は設定時間にかかわらず充電されます。
※ グリーンモードで太陽光発電の余剰分による充電を使い切れない場合は、放電時間をより長い時間設定に変更下さい。

充放電時間の設定方法

●充放電の開始・停止時刻を変更します。



①ご使用になる運転モードを選択します。

(緑になります)

②時刻部分を押します

※ 経済モード・グリーンモード
共通の変更方法です



③それぞれの時刻を下部のテンキーで入力します
→、←ボタンを押すとカーソルが移動します。
下記時間に設定し、決定を押します。

※ 充電、放電の時刻が重複しないように設定してください
また、開始・停止時刻が同じにならないよう設定してください